

この夏の嵐が吹き荒れています
今日までに9人が犠牲となっています
原因はまだはっきりしていません
神様が文明の進みすぎた現代社会をあざ笑い
意地悪をしているかのようです
でも人間は本来強い免疫力を持っています
どんな病気をもやっつける力があるはずです
その力を信じましょう

< 第 1 4 回 ほほえみの会 >

暑い中新会員を含め17人が参加しました。
今回もほかの病院の方が参加されましたが、ほかの病院の現状を聞くと改めてハード面ソフト面ともにこども病院が恵まれていることを実感します。
でも不安の気持ちは皆一緒です。
体験者にしかわからない気持ちをお互い話し合い少しでも気持ちを楽にして共に頑張りましょう。

先月入院し初めて参加された方は、「突然の病気でショックが大きく、1回目の治療で肺炎も起こした」とのことから先行きの不安を訴えられました。

これに対し骨髄移植をして最近退院したという方からは「ショックを受けた中で、先生の説明を聞いてもよくわからない。そこで本で調べてみても、本の内容は既に時代遅れのものが多い。結局、先生から十分に話を聞くのがいいし、同じ病気の人から話を聞くのが一番いい」というお話がありました。

また近く退院する人からは、「今まで薬を飲み続けてきて退院後薬を飲まなくなるとかえって不安。健康食品などを飲ませた方がいいだろうか」という声もありました。

みなさんいろいろなものを体にいいと聞いて飲ませたりしているようですが、本人がいやがるものはあまり無理しない方がいいようです。また訳の分からないものを売りつけられるケースもあるので、ご注意をとのことです。

結局、本人にとっての一番の薬は「おいしい」「たのしい」という気持ちのようです。

こんな気持ちが本人の免疫力を高めていくのでしょうか。

そして病気ともサヨナラです。

浜松の聖隷病院から参加された方は、

「今まで治療が順調に来たがここにきて再発しやすいタイプで染色体にも異常がある、骨髄移植をした方がいいと聞いてショックを受けている。入院して8ヶ月、毎日両親が交代で寝泊まりしているが、外泊も少なく、一般病棟で部屋から外にも出られず親も子も欲求不満がたまっている。」

病院の体制も違うようですが、こどもの完治を信じて一緒に頑張りましょう

多くの方から寄付をいただきました。

三間屋先生	円
稲葉常和氏	円
吉田寿子氏	円
影山斎雄氏	円
小林義文氏	円
遠山知秀氏	円
岩崎勉氏	円
土田孝男氏	円

ありがとうございました。

次回の「ほほえみの会」は9月8日(日)12時からです